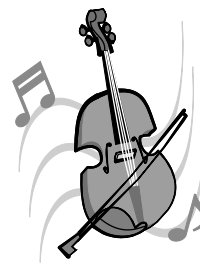


すばらしい笑顔と人生を



インフラント編

まず、①『歯を抜けたままで放置されている方』、
②『現在入れ歯やブリッジを入れている、または入れる予定の方』
③『歯が抜けて何とかしたいが、どうしたら良いか迷っている方』
に質問です。

Q.

『歯を抜けたまま放置して、歯並びがガタガタになる、見た目が悪い、食べ物が咬みづらい、発音がしづらい等で困っていませんか?』

『入れ歯が痛い、または合わないために何回も調整に通っていませんか?』

『部分入れ歯を入れていたが、残っていた歯もダメになったことはありませんか?』

『入れ歯の異物感に悩んでいませんか?』

『人前で食べていて、食べ物が挟まったときに入れ歯を外して洗うことに抵抗はありますか?』

『入れ歯だと食事が美味しくない、と感じますか?』

『入れ歯は不自由だと悩んでいませんか?』

『ブリッジを入れたが、何年か経ってその土台の歯が割れて抜歯になってしまったことはありませんか?』

『ブリッジにするために、土台となる歯を削るのに抵抗はありますか?』

『ブリッジだと歯磨きが難しく、歯ぐきが腫れたり、ニオイがするなどの悩みはありますか?』

私もこれまで、『咬めることですばらしい笑顔と人生を』をモットーに診療してまいりました。

本当にたくさんの患者さんの入れ歯やブリッジを作ってきました。患者さんに喜ばれ感謝された事もたくさんあります。

しかしその一方で・・・

部分入れ歯をつけることで、残っている歯に負担がかかり、2～3年後には残っていた健康な歯を抜くことになったケースもたくさん経験しています。

歯が無いためにアゴの骨がやせ細り、入れ歯が安定せずに数日おきに入れ歯の調整を行い、お互い苦労してきたケースもあります。

奥歯を1本失ったために健康な歯を削ってブリッジにしたが、その土台の歯がダメになり、今度はさらに長いブリッジにしたり、負担がかかって結局は入れ歯になってしまったケースもあります。

ちなみに

※50%がダメになる年数

インレー(小さな銀歯)、クラウン(大きな銀歯) 5年

ブリッジ 7年半

※新生義歯を使わなくなる年数(歯が抜ける、合わない、不使用など)

30% 3年

50% 5年

※総義歯を入れることによる顎の骨の吸収

1年で0.5mm

※部分入れ歯のバネが原因でできる虫歯の発生率

4年で93%

というデータもあります。

そこでこれからは、**患者さんに1本でも多くの歯をそのままの状態**で出来るだけ長く使っていただく治療をしていきたいと思い、この文章を書くことにしました。

1 ページ目で示したようなお悩みを抱えた方。

☆ **自分の歯のような感覚で咬むことができる**

☆ **咬む力、味覚が低下しない**

☆ **周囲の健全歯を傷つけることがない**

☆ **見た目が良好**

☆ **顎の骨がやせるのを防ぐことができる**

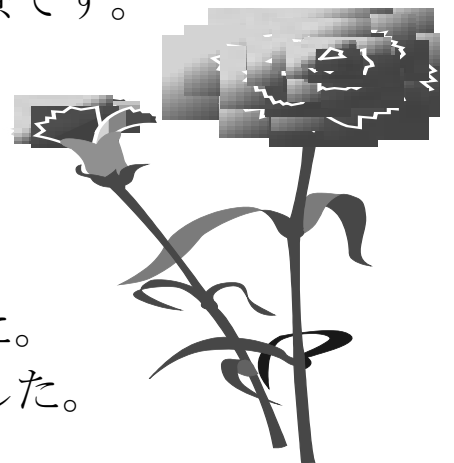
1本でも多くの歯をそのままの状態で作れるだけ長く使っていただく治療、それがインプラントという治療です。

終わりに・・・

インプラントにしてから、

入れ歯が不自由だとは言わなくなりました。

食事がおいしかったと喜んでいただけました。



**顎の骨が細くなるとインプラントができなくなる場合があります。
手術後の痛みもほとんどありません。**

現在の悩みはインプラントで解決することができますので、ぜひ一歩踏み出してみてください。

ここまで読んで頂きましてありがとうございました。

患者様のインプラント体験談

私は、たいし歯科医院で3年ほど前、左下の奥歯1本、1年前に右下奥歯2本をインプラントしてもらいました。最初は激痛が走るか不安でしたが、ほとんど苦痛はなく、今では、何でも食べることが出来ることに幸せを感じています。私は、今、60歳ですが、年齢とともに歯が弱ってくることを考えると早めにやって良かったと安心しています。

(60歳 女性)

下の永久歯が1本先天的に欠如していたため、放っておくと歯と歯のすき間がすいてくるし、何より1本無いだけでも噛むのに不便でした。

ブリッジにするか入れ歯にするか悩んでいましたが、思い切ってインプラントをしてもらいました。義歯に抵抗があり、健康な歯を削ることももったいない気がしたからです。

手術中はもちろん、手術後の痛みなどもほとんどなく、順調に歯の根っこが埋め込まれた感じがしました。

被せものは、奥歯なので、丈夫なメタルボンドというのにしました。

被せてからは、何でも美味しく食べられるようになりました。

ブラッシング、定期健診などのケアには気をつけています。

1年経った今、もともとの自分の歯のような感覚で食べています。インプラントだったことを忘れるくらいです。

お世話になった先生・スタッフのみなさん、ありがとうございました。

(R. N 20歳 男性)

始めは誰でも骨の中に金属を入れると不安になりますが、抜歯して半年間、入れ歯の不自由な生活も体験し、最新技術のインプラントにしました。

手術前後、まったく体調も変わりなく不安はありませんでした。治療後は何でも十分に噛めるので快適な食生活を送っています。

(50代 女性)

10年前に帯広に住んでいたときに、右下奥歯をインプラントにしました。程なく札幌に転居したので定期的なメンテナンスもしないでいたのですが、大変好調でした。

今回、左下奥歯がグラついて抜歯が必要になったので、住居の近くでインプラントをしてくれる歯科を探して受診しました。

手術後半年を越えましたが、自分の歯と同じく何のストレスもなく使えています。今後も定期的なメンテナンスを受けて大事に使ってきたいと思っています。

(50代 男性)